

女と男の情報コーナー



6月は男女共同参画推進月間

「家庭、地域、職場などにおける制度や慣習を見直しましょう」

山梨県では広く男女共同参画に対する関心と理解を深めるとともに、県民のみならず事業者の方々が男女共同参画の促進に関する活動を積極的に行う意欲を高めるため6月を「男女共同参画推進月間」と定めています。

富士河口湖町男女共同参画計画策定へ

「策定期間平成17年度、18年度」

男女がそれぞれの能力と個性を十分に発揮でき、互いに尊重しあい、社会のあらゆる分野にともに参画できるまちづくり、人づくりが求められています。

そこで男女共同参画社会形成のための具体的な道筋として町民すべてがそれぞれの立場において自ら考え行動するための指針となる「富士河口湖町男女共同参画計画」を策定します。

この計画は、平成17年度、18年度の2カ年をかけて策定します。初年度の今年度は、地域の課題や問題を抽出し計画へ反映させるための住民意識調査を実施します。また、男女共同参画への関心と理解を深めるための講演会等も開催します。住民意識調査、講演会等の詳細は随時お知らせしますのでご協力をお願いします。

お知らせ

6月の女性なんでも相談所
ひとりで悩んでいませんか?
お力になります。

毎月第2・第4水曜日

相談時間
午後1時30分～3時30分
会場
町中央公民館第2会議室
相談日
6月は、8日(水)・22日(水)
相談は予約制(無料)です。
72-6053へ電話して下さい。

= 山梨県男女共同参画月間企画 =

地域発 ひとひと 男と女とのフォーラム



～すべての人が自分らしく生きるために～

日時 : 6月11日(土) 午後1時30分～4時
場所 : 県立文学館
内容 : 男女共同参画推進事業者表彰
・推進事例発表
・講演「すべての人が自分らしく生きるために」
講師 : 白石真澄さん
主催 : 山梨県・地域発男と女のフォーラム実行委員会

コーナー こぼれ話

推進委員会に携わって、男女共同参画社会の実現への悩みはつきない。言葉では理解しても実際の行動がなかなか伴わないのが残念である。

考えるに、今話題になっている子育て支援の法律が4月より次世代法として全面施行されたが、自治体、企業等の行動計画と理解がなければその実現は非常に難しい。言うまでもなく心身ともに健全な子どもへの成長の基はやはり家庭生活からだと感じ、それには男性の育児支援が大切である。男性の育児休暇の取得率が0.1%という現状からもその難しさは並大抵ではないが、十年後には10%にしようという次世代法に則り、行政、企業と協力し取得率の向上、さらには少子化の解消と早期の育休への誕生を望む昨今である。

町男女共同参画推進委員

穂阪四郎

ぴゅあ富士出前講座

みづか ちから
『自らの能力を生かして』
“樋口一葉の生き方に学ぶ”

講師 : 吉原五鈴子先生
元県立女性センター館長
山梨県社会教育委員

とき : 6月17日(金)
受付 : 12時30分～
講演 : 午後1時～2時30分
ところ : 富士河口湖町中央公民館
主催 : 河口湖ユネスコ協会
共催 : 富士河口湖町教育委員会
ユネスコ協会総会 午前10時～12時



富士河口湖町女性団体連絡協議会総会

とき : 平成17年6月24日(金) 午後1時 受付
ところ : 富士河口湖町中央公民館 午後1時30分 開会
内容 : 平成17年度定期総会
交流事業
寸劇「ここがへんだよ! 地域の女性の問題点」
会員の作品展など

加入団体・グループ募集

町女性団体連絡協議会(女連協)は、女性の団体、グループの自主性を尊重しながら団体間の連帯意識を高揚し、女性の社会参加と地域福祉の増進に貢献することを目的としています。年間事業として研修会や交流会、イベントへの参加など楽しみながら活動しています。女性のグループの方と一緒に活動しませんか?

問合せ先: 女連協事務局 教育委員会内 72-6053

富士と湖の自然をみつめて

アースウォッチプロジェクト「富士山麓の絶滅危惧チョウ類」第1回も大きな成果

世界中の研究者の調査を、ボランティアが手伝って下さるのがアースウォッチプロジェクトです。国内プロジェクトの一つ「河口湖のニホンザル」は4月から始まり成果を挙げたことはすでに報告しましたが、3年目を迎えた「富士山麓の絶滅危惧チョウ類」の第1回が、茨城・千葉・東京からの3名のボランティアが参加下さり、5月14・15日に行われました。

今年は「ミヤマシジミ」を中心に調査していますが、14日は、富士山のミヤマシジミの祖先が住んでいたと考えられる川沿いの生息地と比較するのを目的に、



身延町の富士川沿いで調査しました。ここではすでに幼虫の時期は終わりに近づき、1頭しか見ることが出来ませんでした。羽化したばかりの成虫のオスが6頭みつき、マーキングした後放されました。15日は、入場許可をいただいている北富士演習場内の梨ヶ原で調査を行い、昨年見つからなかったところで2頭の幼虫を見つけることが出来ました。

アースウォッチボランティアの方々のすごいところは、自分達で交通費・研究分担金を払って参加下さることだけでも驚異的なのですが、とにかく熱心に調査に協力して下さるし、自然を知りたい、守りたいという気持ちがスゴイということです。今年はこれからも、チョウが4回、サルが5回計画されていますので、さらに大きな成果が期待されます。



河口湖フィールドセンター周辺 春まっ盛りです

5月に入って寒かったり暑かったりがよくたんで、なんか変ですが、自然は着実に日々変化しています。

河口湖フィールドセンター周辺の剣丸尾自然林は、春まっ盛りです。キビタキ・コルリ・センダイムシクイなどの囀りがにぎやかなほどです。すぐ裏ではアカゲラというキツツキが巣穴を掘る「コンコンコン」という音が響いていたのですが、最近静かになりました。巣穴の中で親鳥が卵をあたためているにちがいありません。そろそろアカゲラのヒナが巣穴から顔を出さないかなと期待しています。そのときは、遠くから「パチリ」と仲むつまじい親子のアカゲラの写真を撮りたいなと今からウズウズしています。

花も、富士桜やミツバツツジが終わり、ツクバネウツギやミヤマザクラが咲き誇っていて、ツリバナやザリコミの花も咲き始めました。目立たないのですがミズナラやコナラ、ミツバアケビなども花をつけています。また、オトシブミが盛んに葉を巻いて卵を産み付けていますし、春だけ鳴くエゾハルゼミも鳴き始めました。また、山下公園の池にはヤマアカガエルのオタマジャクシがたくさん見られます。これから梅雨に向けて、さらにいろいろな花や虫、動物の姿が見られると思いますので、機会を見てお出かけ下さい。梅雨の合間の晴れ間(五月晴れ)が、1年間で最も多くの生き物が見られる季節だと思います。



今年のホタルの夕べは6月25日(土)です

今年の「ホタルの夕べ」は、6月25日(土)に例年と同じく河口湖美術館横の芝生広場で開催の予定です。展示は午後15時ごろから見られるようにして、ホタル・オオムラサキ賞の作品を中心に、河口湖や富士山の自然についての写真を展示する予定です。「ホタルの夕べ」は午後7時30分ごろから始まります。まずは、自然共生研究室が取り組んでいる河口湖や富士山周辺の自然の保護と再生活動の様子の紹介をさせていただきますが、この中で、今年「自然再生研究会」のメンバーによる活動紹介も行う予定です。この後、ゲンジボタルの成虫をジュニアレンジャーの人たちに放してもらい、ホタル鑑賞会を行う予定です。

全国的に自然再生と自然保護が声高に叫ばれる中、身の回りの自然は急激に失われつつあります。その代表がホタルで、幻想的な光が自然の大切さを訴えてくれます。富士河口湖町民の大勢の方々のご参加を期待いたします。

ショート・ニュース

- ・ 3年間協力してきた山梨県レッド・データ・ブックが6月には完成の予定です。
- ・ 山梨日日新聞社の「ザ・やまなし」7月号が昆虫特集号となり、自然共生研究室も協力することになりました。

ご意見・ご質問は、TEL(FAX) 0555- 20- 3510 河口湖フィールドセンター 自然共生研究室まで

今年の新入生特集



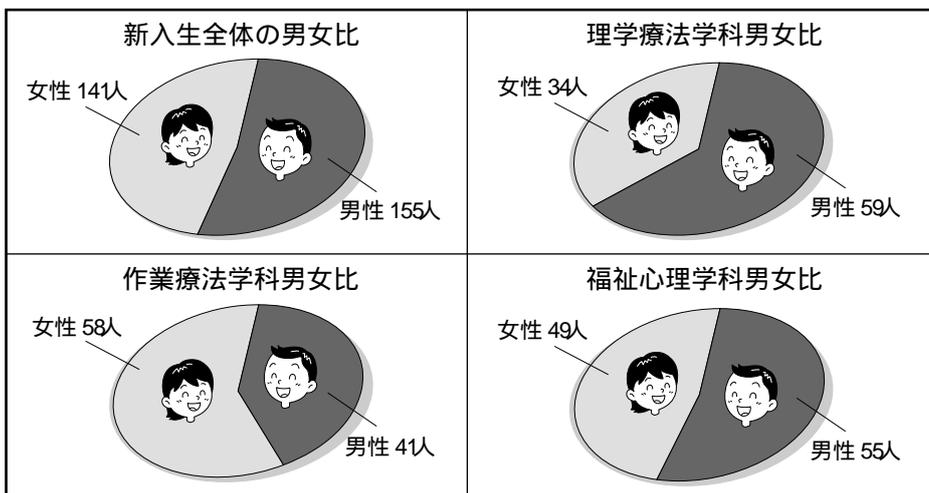
お陰さまで、本学も3年目を迎えることが出来ました。日頃お世話になっております関係者の皆様方には御礼を申し上げます。

今年は、296名の学生を迎えました。内訳は、理学療法学科93名、作業療法学科99名、福祉心理学科104名です。また、今年からは3年次編入学生も迎えることが出来ました。

これによりまして、本学は総勢854名の学生が在籍していることになりました。

男女比はどの位？

新入生全体では、男性155名、女性141名で、ほぼ同じ割合になっています。学科別にみると、理学療法学科と福祉心理学科では男性が多く、作業療法学科では女性が多い傾向にあります。



学生の出身地は？

今年は、左の表のように、北海道から沖縄までの全国各地から学生が来ています。都道府県の数では40県となりますので、ほぼ各県から学生が集まっていますとも言えます。開学して3年目、本学は全国区の大学となりました。

その中でも一番多いのは、やはり県内出身者です。次に多いのは、隣接した静岡県と長野県、その次は新潟県です。

地方別出身者

| | |
|------|------|
| 北海道 | 5名 |
| 東北 | 21名 |
| 関東 | 51名 |
| 甲信越 | 148名 |
| 東海中部 | 35名 |
| 北陸 | 9名 |
| 近畿 | 8名 |
| 中国 | 6名 |
| 四国 | 7名 |
| 九州 | 6名 |



新入生へのインタビュー

新生活も早二か月が経とうとしていますが、県外出身の新入生に、大学や富士河口湖町についての印象を尋ねてみました。

質問1・出身は？

質問2・大学の印象は？

質問3・富士河口湖町の印象は？

回答Aさん

1・福島県

2・きれいな。広い。

3・富士山がきれい。昼はいいが、朝

寒い。湖では精進湖が良かった。

回答Bさん

1・神奈川県

2・全体的色が白できれい。

3・空き地が多い。洋服の店がもっと

欲しい。

回答Cさん

1・静岡県

2・高い場所にある。設備は整っている。

3・実家の方より富士山が大きく見える。

回答Dさん

1・沖縄県

2・校内も寒い。

3・寒暖の差が大きい。物価が高い。

新入生はまだこの地の気候に慣れていない様子ですね。これからの4年間、多くの方々に暖かく見守って頂ければと思っています。

(編集・健康科学大学 広報委員会)

河口湖ステラシアター イベント情報

日本・EU交流年参加公演

河口湖円形ホール 世界の音楽めぐり 2005

ヨーロッパ・バルト3国 音楽と芸術で楽しむ一日

第一部 「にほんごであそぼ」のおおたか静流と一緒に
「エストニア語で歌おう」コンサート

第二部 ヴェスタード・シムクス(pf) & タリン室内
管弦楽団コンサート

日時 9月2日(金) 第一部 午後5時30分開演
第二部 午後7時30分開演

会場 河口湖円形ホール

料金 全席自由

《1・2部共通券》大人 4,000円 / 高校生以下 2,000円

《1部公演》 大人 1,500円 / 高校生以下 800円

《2部公演》 大人 3,000円 / 高校生以下 1,500円

3歳以下無料

休憩時、飲物、軽食(エストニアのパンで作った
カナッペ)があります。



チケット発売日; 6月11日(土) 午前10時より

レイクサイドピアノコンサート vol.3 2005

妹尾武ピアノソロ

ゲスト: 石成 正人 (Gt)

~都会の喧噪から離れ、さわやかな自然と
音楽を求めて富士山麓へ...~

日時 9月25日(日) 午後4時開演

会場 河口湖円形ホール

料金 全席指定 4,000円

未就学児の入場はご遠慮願います。



チケット発売日; 6月11日(土) 午前10時より

子どものための一日体験教室

バロック音楽にふれてみよう!

~チェンバロ、バロックバイオリンなどの
昔のヨーロッパの楽器とともに過ごす秋の午後~

日時 9月23日(金・祝) 午後1時開演

会場 河口湖円形ホール

料金 全席自由 大人 1,000円
高校生以下 500円

24日「ゆうやけ・みずうみ
コンサート」チケット購入の
方は無料。



チケット発売日
6月11日(土) 午前10時より

富士河口湖バロックシリーズ vol.6

ゆうやけ・みずうみコンサート

~古いイギリスの音楽を集めて~
グリーンズリーヴス変奏曲ほか

日時 9月24日(土) 午後4時開演

会場 河口湖円形ホール

料金 全席自由 大人 2,500円
高校生以下 500円

出演 大塚 直哉(チェンバロ)
桐山 建志(バロックヴァイオリン)
松村 萌子(ピアノ)



チケット発売日
6月11日(土) 午前10時より

【お詫び】 9月号広報にてご案内しました8月1日(木)開催の『ヴァイオリニスト奥村愛による親子で楽しむミニ音楽会』の開演時間に誤りがありました。右記に読み替えていただくようご案内致します。(誤)午後1時開演 (正)午前1時開演